



平成21年10月20日

各 位

上場会社名 京都きもの友禅株式会社
 代表者 代表取締役社長 齊藤 慎二
 (コード番号 7615)
 問合せ先責任者 総務部長兼経営企画部長 佐野 利之
 (TEL 03-3639-9191)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,515	479	499	278	15.04
今回発表予想(B)	7,686	754	774	419	22.88
増減額(B-A)	171	275	275	141	
増減率(%)	2.3	57.4	55.2	50.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	7,484	595	652	316	1,713.74

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,150	262	294	162	8.76
今回発表予想(B)	7,428	616	650	370	20.23
増減額(B-A)	278	354	356	208	
増減率(%)	3.9	135.4	121.2	128.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	7,140	427	492	254	1,378.56

修正の理由

(1)第2四半期累計期間

和装関連事業については、「振袖」販売、「一般呉服」販売ともに、来店者数・集客数が継続的に増加傾向で推移したことにより、売上高は当初計画を上回る見込みであります。また、費用面においても、広告宣伝費を中心として、販管費の効率化を図ったことにより、営業利益は当初計画を大幅に上回る見込みであります。

金融サービス事業については、和装関連事業の受注高の増加に伴い、取扱高が着実に増加してきており、当初計画並の売上高、営業利益となる見込みであります。

その他の事業(人材派遣・紹介事業)については、就職・採用環境の冷え込みを受けて、苦戦が続いており、売上高、営業利益ともに当初計画を下回る見込みであります。

以上の結果、第2四半期累計期間の連結および個別の業績予想を上記のとおり修正いたします。

(2)通期

通期の業績予想につきましては、当社においては、下期後半に年間で最も販売ウエイトの高い繁忙期を控えており、不確定要因も多いことから、現時点においては、平成21年4月28日に公表した当初計画を修正しておりません。

今後の業績推移等を慎重に検討した上で、修正が必要な場合には改めて公表いたします。

(注1)平成21年1月4日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。

また、1株当たり四半期純利益の今回発表予想数値につきましては、平成21年6月～9月に実施した自己株式買付後の自己株式数(353,902株)を除いて計算しております。

(注2)上記予想数値は、本資料の発表日現在で入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上